

グースアスファルト舗装の常温施工型簡易補修材

マイルドグース

MILD GUSS

新技術情報提供システム
NETIS MAEDA ROAD
登録番号:KT-230141-A



常温で流し込み施工が可能なスラリー状のアスファルト混合物を、単粒度の粗骨材の間に充填する補修材です。グースアスファルト舗装に発生したポットホールの補修等小規模な補修に使用できます。



前田道路株式会社

本店 〒141-8665 東京都品川区大崎 1-11-3 TEL:03-5487-0011

[HP] <https://ssl.maedaroad.co.jp/> 事業所一覧▶



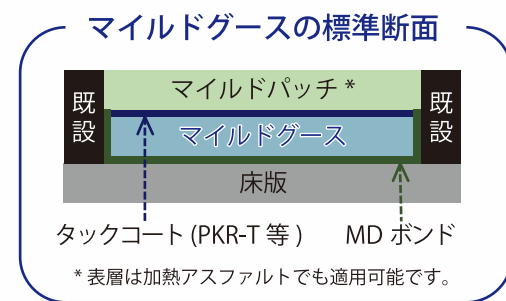
床版防水層の小規模補修に最適な『常温施工型グースアスファルト舗装補修材』

製品概要

床版防水層であるグースアスファルトの**小規模補修時に最適な『常温施工型グースアスファルト舗装補修材』**です。化学反応硬化型の材料であり、バインダを単粒度骨材の隙間に流し込むと、バインダと骨材が一体となって硬化し、遮水性に優れた防水層を形成します。施工が容易で小規模から行えるため、グースアスファルト舗装の部分的な補修に適しています。

特長

- ①無駄が少ない**
ロスが少なく経済的で環境に優しい
- ②施工が容易**
簡易な機材で容易に施工可能
- ③高性能で扱いやすい**
防水層に求められる性能規格を満足する
常温施工のため床版に負荷がかからない



用途

グースアスファルト舗装（鋼床版およびコンクリート床版）のポットホールの補修

標準的性状

種類	動的安定度 (回/mm)	貫入量 (mm)	曲げ破断ひずみ (mm/mm)	透水係数 (cm/s)	施工厚 (cm)
マイルドグース(20) ※ (母体:5号砕石)	2000 程度	1~3	15 × 10 ⁻³ 程度	10 ⁻⁷ 以下 (不透水)	3~6程度
マイルドグース(13) ※ (母体:6号砕石)	1400 程度	1~3	15 × 10 ⁻³ 程度	10 ⁻⁷ 以下 (不透水)	2~4程度
グースアスファルトの規格値 (品質管理基準及び規格値) ※※	500 程度	基層:1~6	8.0 × 10 ⁻³ 程度	-	-

※ マイルドグースは単粒度骨材にバインダを流し込んだ後、養生7日目に試験を実施

※※規格値は NEXCO 設計要領第一集舗装建設編（令和2年7月）を参照

施工手順

① MD ボンドの塗布



② 母体骨材の敷設



③ マイルドグースの混合



④ 流し込み



⑤ コテ仕上げ



⑥ 完成



動画▶



1 セット内容と標準施工量



マイルドグース 1セット内容

- ① マイルドグース バインダ部
- ② マイルドグース 粉体部
- ③ 硬化促進剤
- ④ MD ボンド（主剤）
- ⑤ MD ボンド（副剤）
- ⑥ 骨材（母体用）

1 セット当たりの標準施工量は 0.5m² です。（厚さ 4cm の場合）

使用上の留意点

- ・降雨の場合は、硬化不良や剥がれの原因となりますので施工を避けてください。
- ・材料は屋内で保管してください。
- ・施工が可能な気温の目安は 0 ～ 30℃です。気温や材料温度が 0℃を下回ると硬化しづらく、30℃を超えると可使用時間が極端に短くなります。
- ・骨材は必ず付属の乾いた骨材を使用してください。
- ・必ず弊社指定のハンドマゼラを使用してください。
- ・混合及び施工時には保護眼鏡、ゴム手袋等の保護具を着用してください。